

2024年8月8日16時42分 ごろに日向灘を震源とする地震が発生した際に、宮崎県宮崎市・青島地区で「逃げトレ」「逃げトレ View」で津波避難訓練を行っていた宮崎県立五ヶ瀬中等教育学校と宮崎県立日南高等学校の高校生11名と学校教員4名が、地震発生時に迅速な率先避難を行いました。地震発生時の直前や同年2月に行っていた「逃げトレ」「逃げトレ View」の学習成果が、高校生の迅速な避難につながったという所感を、高校生や学校教員から確認しました。

「逃げトレ」「逃げトレ View」による訓練直後に地震・津波災害が発生した事例は今回が初めてで、「逃げトレ」「逃げトレ View」による津波防災の学習効果があることが明らかになりました。

2024年8月8日の日向灘の地震の避難に関する高校生の所感（一部抜粋）

●実際の避難行動に対する「逃げトレ」の影響

あらかじめどこが危険でどこが安全かがわかっていたので、どこを通ればいいかを直感的に選ぶことができた（高2男子）／避難すべき場所がどこにあるかや津波が最速どのくらいの速さでくるのかを学ぶことができていたので、昨日の迅速な避難に繋がった（高1女子）／ルートは違ったが、目指さないといけない位置が逃げトレを用いた実践によって分かっていたので、冷静に逃げることができた（高1女子）／逃げトレで避難訓練した時に、「津波に追いつかれました」となった場所には向かわないようにした。また、線路があって簡単には横断できない場所（青島駅方面）には行かないようにした（高2女子）

●実際の避難行動に対する「逃げトレ View」の影響

避難失敗となる可能性が高いルートが逃げトレ View でわかっていたので、そういった場所を避けるように逃げることができたと思う（高2男子）／多くの人が避難する道は遠回りになっている可能性があるという情報を頭に入れて、自分たちの判断で避難することが出来ました（高1女子）

訓練時 地震直前に行っていた「逃げトレ」の訓練の様子



地震発生時 地震発生時に高校生たちが率先避難をしている様子



※緑色のポロシャツを着ているのが高校生と学校教員